事務事業No 事業名 700 和歌山市美術展覧会事業

分野別目標	5	子どもが輝き、文化が薫る教育のまち
政 策	4	文化・スポーツの振興
施策	2	芸術・文化の振興
基本方針	1	芸術・文化活動への支援

事業種別	継続	主な事務事業			
事業期間	~				
事業実施の根拠法令	和歌山市美術展覧会審査会条例				
関連個別計画					
担当課・担当課長 (Tel)	文化振興課	•	有本	光博 (435-1194)	
関連課		·			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
尹未匹刀(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来四万(2)	その他						
	会計	一般会計					
	款	教育費					
会計•	項	社会教育費					
予算区分	目	文化振興費					
	大事業	文化振興事業					
	事項	和歌山市美術展覧会事業					

「3つの約束・44の約束」との関連性

0 - 17/1/47/10	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	- 17175 177		
3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
3 307/17/12			0	
44の約束				0

1 事業概要及び実施内容

-	□ 于 未例女及○天旭门母					
	事業目的(「誰・何」をどういう状態にする」	ための事業か)			事業内容	
- 当村 - 男	和歌山市における美術工芸の振興と鑑賞愛好の 民の文化水準の向上を図るため、美術展覧会を 事 度 既		画、日本画、書道、	写真、彫塑、工芸、	いけ花の7部門による公募の	展覧会を開催する。
复加	平成25年度 開催期間 6月26日~7月21 第1会期 日本画、工芸、い 第2会期 第3会期 第3会期 第6日 展示電影問表 展示影響問和歌山 産経新聞社 毎日新聞和歌山	第 1 会期画、工艺等 3 名会期画、工艺等 3 名会期期 下野 1 市民 展示 完新 1 条	開催期日 月21日 第1日 第1日 第2日 第2日 第2日 第2日 第3日 第2日 第3日 第4日 第4日	4日~7月20日 会期 本画、工芸、いけ花 会期 書道 会期 洋画 会期 写真、彫塑	平成28年度 (予定) 第1会期 日本画、工芸、いけ花 第2会期 第3会期 第3会期 第3会期 第6年 第2	平成29年度 (予定) 第1会期 日本画、工芸、いけ花 第2会期 日本画、工芸、いけ花 第2会期 第4会期 第4会期 市民会館 展示室、市民ホール 後援 競手変列の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別の

2 事業コスト

	尹未ユヘ	1,						f and f			s	
			平成2	5年度	平成20	5年度	平成27	年度	平成28	年度	平成29	年度
			当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	計画	決算
	事業費		3, 905	3, 792	3, 541	3, 351	3, 438		3, 438		3, 438	
	伸び率	5 (%)	_	_	-9.3%		-2.9%		0.0%		0.0%	
事		常勤職員	5, 660	5, 857	5,826	5, 719	5, 719		5, 719		5, 719	
業費等	人件費	非常勤職員	81	101	101	94	94		94		94	
其		小計	5, 741	5, 958	5, 927	5, 813	5, 813		5, 813		5, 813	
-1	国庫支出金											
千	県支	出金										
円	市	債										
	その	の他	693	640	634	639	670		670		670	
	一般財源		3, 068	3, 152	2,907	2, 712	2, 768		2, 768		2, 768	
	所要人数	常勤職員	0.76	0.78	0.77	0.77	0.77		0. 77		0.77	
	川安八妖	非常勤職員	0.04	0.05	0.05	0.05	0.05		0.05		0.05	
	主な予算内訳 委託料2,566千円 報償費362千円 需用費300千円											

3 日標及び実績

3	日保及い	大順									
			指標名及び	ド達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	応募者数	六				年度目標値	600	600	600	600	600
	业 <u>新</u> 日 数						479	485			
活動	単位	人	全体目標値	3,000 全体目標達成度	32.1%	年度別達成度	79.8%	80.8%			
指標	開催日数	明/W 口 米·		年度目標値	21	21	21	21	21		
725	用惟口奴					実績値	21	21			
	単位	日	全体目標値	105 全体目標達成度	40.0%	年度別達成度	100.0%	100.0%			
	入賞者数					年度目標値	550	550	550	550	550
成					実績値	475	483				
成果	単位	人	全体目標値	2,750 全体目標達成度	35.0%	年度別達成度	86. 3%	87. 8%			
指標	7.担老粉	入場者数			年度目標値	3, 400	3, 400	3, 400	3, 400	3, 400	
1示	八物日数			実績値	3, 264	3, 286					
	単位	人	全体目標値	17,000 全体目標達成度	38.5%	年度別達成度	96.0%	96.6%			

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	0	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性(担当課評価)

事業	充実			0	
内	現状維持	\setminus			\setminus
容の	縮小			\setminus	$\Big/$
方向	廃止		\setminus	\setminus	\setminus
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
			コスト投	入の方向性	

担当課評価の根拠	60回を越える公募型の展覧会であり、市民の文化活動の発表の場として、今後も継続する必要がある。
「見直し」 「改善」案	更なる応募者数と入場者数の増加にむけて、事業の広報徹底に取り組む。